

館報まっさき

**がんばら
末崎!**
津波なんかに
負けない!

末崎町の石碑・祠・神社(28)

- 観音様について ~ その5
(5) 末崎町内の観世音菩薩等 ~ その2
③ 観世音石碑(大船渡市史第五巻P 268、)

所在地 末崎町字内田(長源寺境内)
建立年月日 弘化4年8月日(1847)

大きさ 27cm × 67 cm

表面 弘化四丁未年

梵字 観世音

八月吉祥晨

左側面 細浦世話人 鶴松、佐四郎

右側面 牡鹿郡石巻世話人 佐藤喜八

同郡同町湊、

小畑昌行 判

説明 自然石に刻字。現在確認

できないが、おそらく今回の

東日本大震災で倒されたま

まになっている、旧道長

源寺上り口の右側の石碑群

の中の一つと思われます。

市史には写真も載ってい

ます。(紀)



大船渡市史に載っている観世音石碑



旧道長源寺上り口右側、津波で倒されたままの石碑

思い出に残る町民文化祭

令和元年度(第24回)末崎町民文化祭は、11月15日から17日まで3日間、ふるさとセンターと末崎中学校体育館を会場に開催された。ふるさとセンターでは展示部門、末崎中学校体育館では、舞台部門の発表が行われた。今年の展示部門に出品された作品は、759点。保育園児の貼り絵、小学生の絵画、書道作品、工作、手芸から一般の絵画、写真、書道作品、生け花、陶芸、手芸、服飾、竹細工、ちぎり絵、押し花絵等、さまざまな作品が出品された。絵画、陶芸は進化が感じられた。今年特記すべきは、素晴らしい吊るし雛が沢山出品されたことである。作者は「求める色合いのちりめん(布地)を集める」のが一番大変であると話していたが、数々の色あてやかな吊るし雛に皆圧倒されていた。

また、ふるさとセンターの体育館の一角に設けられた「デジタル公民館けん」のブースでは、11月3日に行われた熊野神社の式年大祭や気仙・末崎の自然をDVDに記録した映像が流され、来場者の関心を集めていた。震災後から末崎の伝統文化の継承や情報発信を続けている「高映像情報センター」は、今年、岩手県の大震災における心の復興事業に参画し、「デジタル公民館けん」を立ち上げて気仙地域を支援する活動を展開している。

さらに、同体育館では婦人会が担当する福祉バザーや茶席も設けられ、来場者は茶の作法を学びながら静かに一服いただき伝統文化に浸っていた。最終日(17日)の舞台部門には、保育園児から老人クラブの皆様まで、団体、個人含めて13の演目にご出演いただいた。毎年のことながら、保育園児、小中学生の演舞には、ご家族みんなが駆けつけ、可愛らしいしぐさに大きな拍手を送っていた。熟練の踊り手に対しても、その熱演に盛大な拍手が送られた。

大祭で復興のまちにぎわう

神坂に鎮座する熊野神社(宮崎和貴宮司)の式年大祭は、11月3日、催行された。この大祭は、4年に一度開催されるもので、大震災後2度目である。平地域のほしが虎舞をはじめとする8地域の祭りが参加して、しきたりに沿って伝統の祭り絵巻が繰り広げられた。

祭りに参加した船河原、峰岸、細浦、神坂、中野、小細浦、平、小田の祭組は、早朝、各地域公民館から行列を組んで繰り出し、神社境内に集合。順次、神社前で各祭組の虎舞や権現様、手踊りを奉納した。その後、神社境内で、笛や太鼓などのお囃子に合わせて各祭組の虎舞や権現様、音楽に合わせての手踊りが披露された。特に市の無形民俗文化財に指定されている「平組のはしご大の呼び物である」平組のはしご虎舞は、高さ16メートルのはしごの上で、軽やかにしてしなやかに演舞する才坊振りや虎舞の舞手に、歓声と感動の拍手が沸き起こった。

引き続き、神輿渡御行列は神輿を中心に、お供がそれぞれを束を身にまとい、神社を出発。御幸所は内田内に震災後、市が整備した多目的広場「シーサイドパーク細浦」に到着。後神事を執り行い、昼食をとった後、同広場で8祭組による虎舞や手踊りからの盛大な拍手が送られた。その後再び行列を組んで熊野神社に帰還し、神事をもって祭典の一切を終了した。

★「ミニ門松づくり」

手づくりだからコンパクトで立派
日時 12月8日(日)9時受付開始
作業タイム9時15分〜12時
場所 ふるさとセンター
2階会議室

★「ミニ門松づくり」

日時 12月7日(土)
日時 13時〜16時
場所 ふるさとセンター
2階会議室

★「パソコン・スマホ相談」

日時 12月7日(土)
日時 13時〜16時
場所 ふるさとセンター
2階会議室

★「草月流生け花」教室

日時 12月11日(水)10時〜12時
12月25日(水)10時〜12時
会場 ふるさとセンター
2階会議室

★「末崎体育協会主催秋季グラウンドゴルフ大会成績」

末崎体育協会主催秋季グラウンドゴルフ大会は、10月20日(日)、小細浦グラウンドゴルフ場で26名の参加により開催されました。

優勝	小松多喜男	60打
優優勝	佐々木英一	61打
3位	澤下隆	62打
	ホルインワン	61打
	ホルインワン	61打
	ホルインワン	62打
	ホルインワン	61打
	ホルインワン	61打
	ホルインワン	62打
	ホルインワン	61打

引続き、神輿渡御行列は神輿を中心に、お供がそれぞれを束を身にまとい、神社を出発。御幸所は内田内に震災後、市が整備した多目的広場「シーサイドパーク細浦」に到着。後神事を執り行い、昼食をとった後、同広場で8祭組による虎舞や手踊りからの盛大な拍手が送られた。その後再び行列を組んで熊野神社に帰還し、神事をもって祭典の一切を終了した。

引続き、神輿渡御行列は神輿を中心に、お供がそれぞれを束を身にまとい、神社を出発。御幸所は内田内に震災後、市が整備した多目的広場「シーサイドパーク細浦」に到着。後神事を執り行い、昼食をとった後、同広場で8祭組による虎舞や手踊りからの盛大な拍手が送られた。その後再び行列を組んで熊野神社に帰還し、神事をもって祭典の一切を終了した。

★「末崎体育協会主催秋季グラウンドゴルフ大会成績」

末崎体育協会主催秋季グラウンドゴルフ大会は、10月20日(日)、小細浦グラウンドゴルフ場で26名の参加により開催されました。

優勝	小松多喜男	60打
優優勝	佐々木英一	61打
3位	澤下隆	62打
	ホルインワン	61打
	ホルインワン	61打
	ホルインワン	62打
	ホルインワン	61打
	ホルインワン	61打
	ホルインワン	62打
	ホルインワン	61打

末崎地区公民館
2階会議室